

ラズベリーの作期拡大技術

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

ラズベリーは近年需要が高まり、宮城県の新規品目として有望である。本品目の多くは2季成りだが、収穫期は年間のべ2ヶ月と短く、本品目を県内に普及するにはより長期間出荷する技術が必要となる。そこで本品目の加温促成栽培試験をおこなったところ、成果が得られたので参考資料とする。

2 参考資料

- 1) 品種によって低温要求量に差があり、「サマーフェスティバル」は1月下旬から加温が可能である。「インディアンサマー」「スキーナ」「サウスランド」は2月下旬から加温が可能である(表1)。
- 2) 全ての品種において、1月下旬及び2月下旬に加温を開始した場合、無加温に比べ夏期の収穫始は約20日早まる。3月下旬に加温を開始した場合は10～15日早まる(表2)。
- 3) 「サマーフェスティバル」の作期は次の通りである。

加温
 収穫
 開花始

月 旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
1/下～																																				
2/下加温始																																				
3/下加温始																																				
無加温																																				

3 利活用の留意点

- 1) ハウス内で栽培する場合は、初期の結実を安定させるために、訪花昆虫を導入する。
- 2) 平成14年から平成15年にかけての低温積算時間は図1の通りである。
- 3) 秋期の収穫始は無加温に比べ早まる傾向にあるが、加温開始時期との関係は現時点で明らかになっていない。
- 4) 加温促成をおこなう場合は加温開始から収穫終了までハウス内で栽培する。日中は風通しをよくして過湿を防ぐ。また、樹体を移動できるよう鉢で栽培し、灌水をこまめにおこなう。
- 5) 無加温で栽培する場合は開花始から収穫終了まで雨よけを被覆する。
- 6) ハダニ類の発生を抑制するため、栽培圃場は抑草マルチを設置する。

(問い合わせ先：農業・園芸総合研究所園芸栽培部 電話022-383-8132)

4 背景となった主要な試験研究

- 1) 研究課題名及び研究期間：ベリー類を利用した新たな県特産品の開発に向けた共同研究可能性調査（平成15年）
- 2) 参考データ

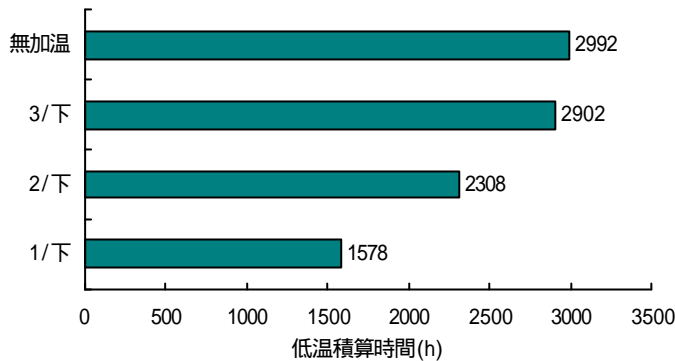


図1 加温開始時点の低温積算時間

注) 低温積算時間：2002.10.1より測定，7.2 以下

表1 加温開始時期が発芽率に及ぼす影響

加温開始時期	発芽率(%)			
	インディアンサマー	サマーフェスティバル	スキーナ	サウスランド
無加温	67.3 ab	88.0 NS	72.0 b	83.0 ab
1/下	41.8 a	78.8	31.0 a	54.3 a
2/下	84.0 b	94.0	81.5 bc	78.0 ab
3/下	78.0 b	79.5	89.3 c	88.3 b

注1) 前年伸びた50cm以上の新梢を用いた

2) 発芽30日後に調査，1区2本，3反復

3) 異なるアルファベット間で5%水準の有意差有り，NSは有意差なし(Tukey法)

4) 加温ハウス内：最低気温5℃設定

表2 加温開始時期が生育に及ぼす影響

品種	加温開始時期	発芽日 (月日)	開花始 (月日)	収穫始			
				夏期 (月日)	露地比(日)	秋期 (月日)	露地比(日)
インディアンサマー	無加温	3/28	5/14	6/24		10/8	
	1/下	2/16	4/16	6/4	-20	10/6	-2
	2/下	3/5	4/23	6/2	-22	10/6	-2
	3/下	3/25	5/7	6/11	-13	10/2	-6
サマーフェスティバル	無加温	3/28	5/13	6/24		10/20	
	1/下	2/16	4/11	5/28	-27	10/2	-18
	2/下	3/3	4/18	5/28	-27	10/2	-18
	3/下	3/25	5/1	6/11	-13	10/2	-18
スキーナ	無加温	3/28	5/20	6/24		10/8	
	1/下	2/14	4/30	6/6	-18	9/4	-34
	2/下	3/5	4/30	5/28	-27	7/28	-72
	3/下	3/25	5/12	6/9	-15	10/2	-6
サウスランド	無加温	3/28	5/21	6/24		10/8	
	1/下	2/12	4/15	5/30	-25	7/31	-69
	2/下	3/3	4/30	6/4	-20	9/18	-20
	3/下	3/25	5/12	6/11	-13	10/24	+16